



「アキバグリーンフェスティバル」は2009年から5年間にわたり集客力の高い秋葉原から“環境”的大切さを伝えることをコンセプトに子どもから大人まで多くの方にご参加いただきました。6回目となる「アキバグリーンフェスティバル2015」ではまちの“環境”に関する取組を参加型イベントとして体験できるようになっています。秋葉原を訪れるたくさんの方に秋葉原へ来たことにより大切なものを「考える時間」を持っていただけたら幸いです。

アキバグリーンフェスティバル 2015

2015年5月30日(土)～31日(日)



1

アキバ de 復興支援

環境を考える上で自然は切っても切り離せません。豊かな恵みをもたらす自然は同時に巨大災害も引き起こします。なくすことはできませんが、起きてしまった災害に対しての復興のお手伝いは、身近なところからできるものです。ひとつの力は決して大きくないけれど、何もしないより確実に進んでいます。

この時期がきました。また皆さんで考えながら、被災地を支えていきたいと思います。

開催 5/30(土)・31(日) 10時～17時 出展内容は裏面をご覧下さい。



2

アキバクリーンキャンペーン

ひとつに「環境に貢献」といってもハードルもあります。ここでは気軽にその第一歩を踏み出しませんか。今、あなたができるその小さな行動も立派な環境貢献です。アキバのまちをみんなで掃除しましょう！



開催 5/30(土) 11時～12時 集合場所 秋葉原駅前西側交通広場（裏面地図参照）

参加方法 氏名・連絡先（携帯電話等）・所属団体（個人の方は個人）を明記の上、agf2015@akiba-agf.jpまで「アキバクリーンキャンペーン申込」と書いてメールして下さい。

参加費 無料 注意事項 荒天の場合は翌日に順延します。清掃中における手荷物は各自で管理して下さい。

3

アキバフラワーキャンペーン

まちの環境をよくするために小さな取組から根気よく続けていってこそ根付くものです。小さくてもかまいません、最初の一歩から始めましょう。駅前のプランター等に季節の草花を植えます。



開催 5/30(土) 14時～15時 集合場所 秋葉原駅前西側交通広場（裏面地図参照）

参加方法 氏名・連絡先（携帯電話等）・所属団体（個人の方は個人）を明記の上、agf2015@akiba-agf.jpまで「アキバフラワーキャンペーン申込」と書いてメールして下さい。

参加費 無料 注意事項 荒天の場合は中止とします。植栽中における手荷物は各自で管理して下さい。

主催 秋葉原グリーンフェスティバル実行委員会

秋葉原駅前商店街振興組合 秋葉原商店街振興組合 秋葉原中央通商店街振興組合

特別協力 千代田区社会福祉協議会

秋葉原電気街振興会 万世橋地区町会連合会 事務局：秋葉原タウンマネジメント株式会社

後援 千代田区 秋葉原地域連携協議会「アキバ21」 協賛 アキバ・イチテナント会 秋葉原ワシントンホテル

問合せ 秋葉原タウンマネジメント株式会社 ☎ 03-6383-3033 (受付時間：平日 10時～18時) Mail : agf2015@akiba-agf.jp

アキバ・グリーンフェスティバル2015

ガラポン
抽選会

スタンプは
ここに押して
ください

スタンプ対象イベント

【参加方法】
スタンプ対象イベントに参加してスタンプをもらって下さい。
総合受付で抽選が出来ます。

- 1等：秋葉原ワシントンホテル特別仕様ルーム宿泊券
- 2等：秋葉原 UDX「アキバ・イチ」500円チケット
- 3等：まちあるきのお供に・・・スナック菓子

会場
周辺図



アキバ de 復興支援★出店店舗のご紹介

※出店店舗は都合により変更となる場合があります、ご了承下さい。

にやんだーガード（福島県）

東日本大震災から4年が経ちましたが、原発事故を抱える福島県の復興は先が見えないまま…弱者を慈しみ、その窮状に手をさしのべることは人間が人間らしくあるための根幹であると信じます。被災動物たちはあなたの救いの手を待っています。どうか、あなたの力を貸して下さい。



刺し子プロジェクト（岩手県大槌町）

岩手県大槌町のお母さんたちが、心を込めて一針一針丁寧に作った刺し子です。大槌町の町の鳥である「かもめ」をモチーフにしたポップでかわいいデザインの新しい刺し子をご覧ください。（商品：ふきん、コースター、ブックカバー、Tシャツなど）



キスケヤ（岩手県大槌町）

震災で壊滅的被害を受けた岩手県大槌町のいか焼き・ホタテ焼きを販売いたします。また三陸の今春採れた新物のわかめの量り売りや岩手県の物産品の販売を行います。



気仙沼波止場（宮城県気仙沼市）

宮城県の北東端に位置する気仙沼市は、変化に富んだリアス式海岸と美しい天然の良港を持ち、日本有数の海の幸の宝庫です。気仙沼に水揚げされ、加工された、フカヒレ・サンマ・牡蠣・カニなど海産物の良品が集まる場所が、『気仙沼波止場（けせんぬま・わーふ）』です。是非、気仙沼名物の美味しい海産物をご賞味ください。



七輪屋 500.com（宮城県気仙沼市）

魚の町、気仙沼のB級グルメ代表の気仙沼ホルモン。何日も海上で操業する漁師達のビタミン不足を補うため、濃いめの味のホルモンを千切りキャベツと一緒に食べる。～魚の町気仙沼～



シャークス（宮城県気仙沼市）

震災を経験し、新たに「シャークス」を起業しました。サメは世界でも有数のサメの街気仙沼の誇りもあります。当店は希少価値あるサメ革製品を中心に、捨てるところのないサメの関連商品を扱う特化した店です。多くの方に知っていたり、使っていただき、気仙沼がもっともっと活気溢れる町になっていくことを願っています。



希望の飲むヨーグルト応援隊（千葉県船橋市）

塩作り名人の意志を継いだ気仙沼岩井崎の塩を使った「海の男と潮騒ダーリ」気仙沼山長小野寺商店の人気商品！「あたりめ」新商品の「海ごはん！みんなで復興応援！よろしく～！」(31日のみ出店)



Chiyoda Student Volunteers (千代田区)

当団体は東日本大震災を契機として同年9月に行われた岩手県大槌町へのボランティアツアー参加者により設立されました。活動としましては、主に千代田区と大槌町の2つの地域で行っています。「Enjoy volunteer!」をモットーに、ボランティアの枠にとらわれない考え方日々取り組んでおります。

